

主催 平塚市障がい者自立支援協議会 身障分科会

協力 平塚市社会福祉協議会

『見て、聴いて、触れて、理解を深める』

研修会



視覚に障がいのある方のお話を聞き、安全な移動をサポートするための誘導方法を学ぶ研修会です。視覚障がいのある方への理解を深め、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指しましょう。年齢に関係なく、ご参加いただけます。学生や親子での参加もOK。お気軽にご参加ください。

内 容

・当事者である前田美智子さんによる講演

日々の生活の中で感じること、困っていること、社会に望むことなど、当事者からお話しいただきます。

・平塚点訳赤十字奉仕団による誘導法のお話とデモンストレーション

安全で快適な誘導方法を学びます。声かけの仕方、歩行のペース、段差や障害物のある場所での誘導など。希望者は体験もできます。

【日時】

令和8年3月9日（月）13:30～15:30

※研修後、希望者は誘導方法の体験ができます。（16:00まで）

【場所】 平塚市保健センター

（住所）平塚市東豊田 448-3 ※駐車場あり

【申込み方法】

平塚市障がい福祉課まで、電話または下記2次元コードよりお申込みください。

【申込み期間】

令和8年2月9日（月）～3月2日（月）



【問合せ・申込み】

平塚市障がい福祉課 電話 0463-21-8774（直通）

ホームページ ※悪天候などにより、開催に変更が生じた場合は、ホームページで周知します。

https://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/fukushi/page-c_01148.html

【講師紹介】

✿ 前田 美智子さん

1946年生まれ、4人きょうだい（姉2人、弟1人）の3番目。平塚市視覚障害者協会前会長、平塚市障害福祉相談員。

生まれつき視覚に障がいがあり、マッサージ鍼灸業の自営や診療所の鍼灸師を経て、31年間、平塚市社会福祉協議会の職員として活躍されました。

幼少期は、近所の子どもたちと「かくれんぼ」や「ゴム跳び」といった遊びに加わり、障がいを理由に仲間外れにされることはありませんでした。盲学校では、重い点字の教科書を抱えての通学や、不審者に声をかけられた経験など、つらいことも乗り越えてきました。

「何でもやってみよう、やってみたい」という精神のもと、演劇サークルやランニングクラブといった趣味の活動にも積極的に参加されてきました。

前田さんは、「共生社会」は「共感社会」であるべきという考え方を持ち、「足りないところ」を互いに補い合える「まち」になることを願って活動を続けています。

✿ 平塚点訳赤十字奉仕団

視覚障がい者の自立支援を活動目的とし、ガイドヘルパー制度に先駆けた外出介助やショッピングボランティア活動をいち早く展開されてきました。

また、県下初となる音の出る信号機の設置を実現し、平塚市におけるバリアフリー化を推進され、現在も小学校・中学校の福祉体験学習で誘導法体験を教えるなど、視覚障がい者への理解を深める啓発活動に貢献され続けています。